

蒲生干潟の地形調査71 2022年2月

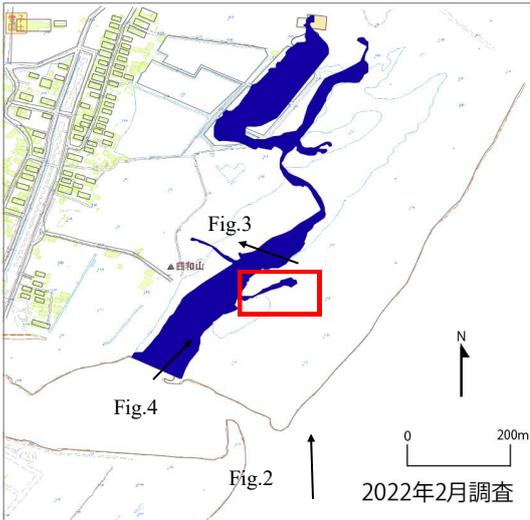


Fig.1 GPS簡易測量結果



Fig.2 潟湖全体の様子（南東側からドローン撮影）



Fig.3 潟湖南西側の流出した跡の様子（東側から撮影）



Fig.4 潟湖南側の様子（南側からドローン撮影）

調査日 2022年2月22日（火）9:45～11:15 ※干潮時刻13:19（潮位33cm）

Fig.1はGPS簡易測量による2月の汀線である。潟湖最北部は、2022年1月の調査と同様に、今回の調査でも潟湖が出現していた。2022年1月の調査にて分断されていた潟湖中央部東側がつながっていた。また、南東側潟湖は11月の調査以来、今回の調査でもつながっていた（Fig.1□部分、Fig.2□部分、Fig.4□部分）。2022年1月の調査にて潟湖南西側の潟湖の広がりは見られず、流出した跡が見られた（Fig.3、Fig.4□部分）。七北田川河口付近（Fig.2）では、今回も右岸砂州が大きく張り出していた。また、前回までの調査と同様に左岸砂州は見られない。

（青沼 一岳）